

大豆の生育状況(水戸市)

地域名	品種	生育ステージ	対平成遅速	生育(作柄・品質)概況等	これまでに講じた対策 及び今後の方針
水 戸	タチナガハ	収穫終了	7日遅い	1)気象概況:大豆生育期間(6月18日～10月29日) 平均気温は平年に比べて+1.2℃とかなり高く、降水量は平年比86%でやや少なく、日照時間は平年比107%で長かった。8月の降水量は83mmで平年比54%と非常に少なかった(水戸地方気象台観測値。平年値は直近5ヶ年の平均値。別紙に図示)。 2)生育概況 ●タチナガハ:平年と比べて、開花期は2日早く、成熟期は7日遅かった。主茎長は平年よりやや短く、主茎節数、分枝数は平年並。茎の太さはやや太く、全重は軽かった。結実莢数はやや多く、粗子実重、百粒重はやや軽く、精子実重は軽かった。 ●里のほほえみ:平年と比べて、開花期は2日早く、成熟期は3日遅かった。主茎長と茎の太さは平年並、主茎節数はやや多く、分枝数はやや少なく、全重はかなり軽かった。結実莢数は少なく、粗子実重、精子実重、百粒重はやや軽かった。 ●納豆小粒:平年と比べて、開花期は2日早く、成熟期は3日遅かった。主茎長、主茎節数は平年並、分枝数はやや多く、茎の太さは太かった。全重はやや軽く、結実莢数はかなり多く、粗子実重、精子実重は平年並、百粒重はやや軽かった。	・紫斑病・莢害虫の防除を実施した。
	里のほほえみ	収穫終了	3日遅い		
	納豆小粒	収穫終了	3日遅い		

表 畑における生育(水戸市 茨城県農総セ農研 作物研究室)

品種名	開花期			成熟期			主茎長			主茎節数			分枝数			茎の太さ		
	本年 (月日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本年 (月日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (節)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (mm)	前年比 (%)	平年比 (%)
タチナガハ	7.29	0	-2	10.29	9	7	50.2	86	92	14.1	105	105	4.9	111	103	10.0	102	110
里のほほえみ	7.31	-1	-2	10.22	3	3	56.5	84	98	13.8	101	107	4.1	89	86	11.7	113	102
納豆小粒	8.07	0	-2	10.29	4	3	78.5	75	95	17.8	100	104	6.7	113	106	10.7	119	121

品種名	全重			結実莢数			粗子実重			精子実重			百粒重		
	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (莢/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g)	前年比 (%)	平年比 (%)
タチナガハ	77	59	86	63	106	107	38.6	80	90	30.1	80	82	33.2	82	90
里のほほえみ	80	63	71	54	69	83	37.0	88	91	29.1	88	92	38.1	89	90
納豆小粒	82	63	92	217	157	132	37.3	104	103	29.2	192	103	9.8	81	87

耕種概要 1)圃場(来歴):表層腐植質黒ボク土(輪換畑圃場1年目)

4)施肥量 N-P₂O₅-K₂O=0.3-1.0-1.0kg/a

6)茎の太さは第1節(子葉節)と第2節(初生葉節)の節間で測定。

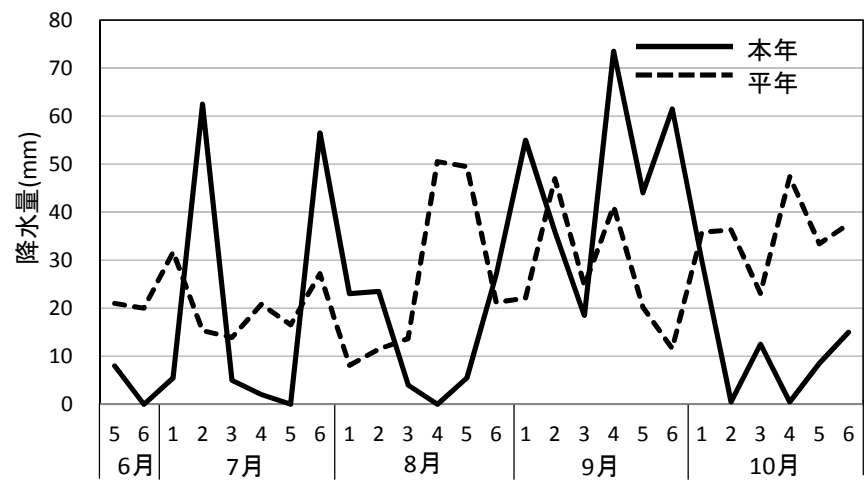
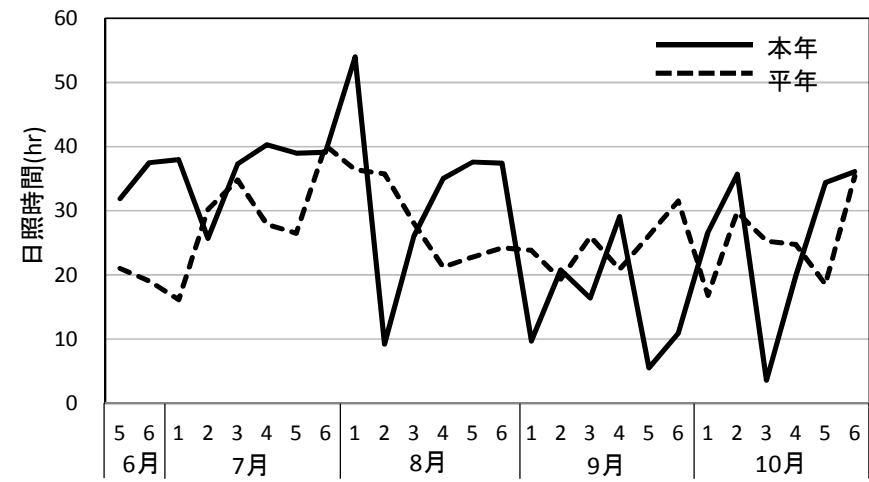
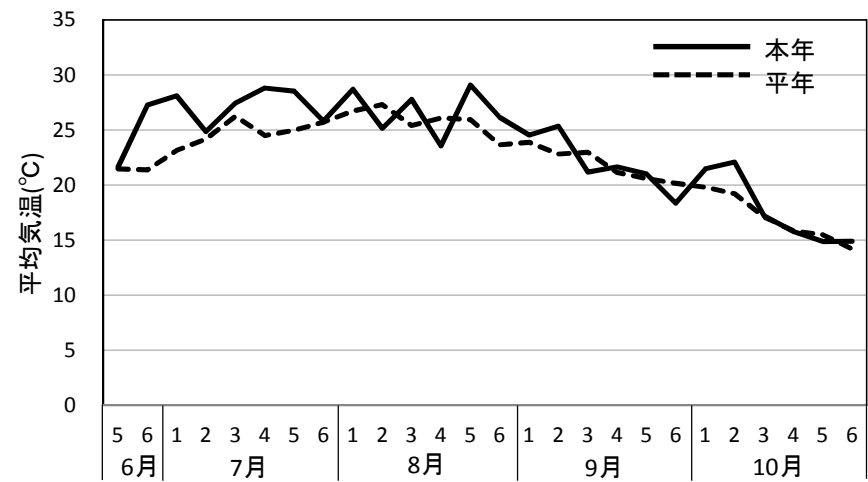
2)播種日:6月18日

3)栽植密度: 11.1株/㎡(畦間60cm×株間15cm 1本立)

5)平年値:平成25～29年の結果の平均。「里のほほえみ」は平成27年から実施のため、平成27年～29年の結果の平均。

7)精子実重:脱穀後ロール選別機にかけた後、大粒6.7mm、小粒4.2mmでふるいにかかけ、残った子実の重さ。

平成30年度半旬別気象経過図
(水戸地方気象台データを参考に作成。平年値は直近5年間の平均値。)





タチナガハ(10月29日撮影)



里のほほえみ(10月22日撮影)



納豆小粒(10月29日撮影)